

対モザンビーク無償資金協力 食糧援助E/N署名式の実施



瀬川大使とコローマ外務協力副大臣

1. 2011年3月3日、外務協力省において、瀬川進大使とコローマ外務協力副大臣との間で、対モザンビーク無償資金協力「食糧援助」(供与額:10億円)に関するE/N署名式が行われました。

2. モザンビークでは、例年発生する洪水や干ばつに加え、食糧価格の高騰により慢性的な食糧不足が続いています。昨年9月には食料価格の高騰がきっかけとなり暴動も発生しています。モザンビーク政府は食糧の増産に努めていますが、未だ国内需要を満たすほどの十分な量を確保できていない状況にあり、緊急な食糧の援助を必要としています。今回の支援は、このような同国の食糧不足に緊急に対応するため、米を供与するものです。

3. 本署名式には、外務協力省アジア大洋州局次長、北東アジア課長、商工省貿易サービス課長、及びテレビ、新聞、ラジオ等のメディア関係者が多数参加しました。